

『惑え40代、悔い改めよ50代』 <That's real successful life >

聖書箇所： 士師記14：1-2、15：14-15、16：5-6、19、27

- 14：1 サムソンはティムナに下っていったとき、ペリシテ人の娘でティムナにいるひとりの女を見た。
- 14：2 彼は帰ったとき、父と母に告げて言った。「私はティムナで、ある女を見ました。ペリシテ人の娘です。今、あの女をめとって、私の妻にしてください。」
- 15：14 サムソンがレヒに来たとき、ペリシテ人は大声を上げて彼に近づいた。すると主の霊が激しく彼の上にくんだり、彼の腕にかかっていた綱は火のついた亜麻糸のようになって、そのなわめが手から解け落ちた。
- 15：15 サムソンは、生新しいろばのあご骨を見つけ、手を差し伸べて、それを取り、それで千人を撃ち殺した。
- 16：5 するとペリシテの領主たちが彼女のところに来て、彼女に言った。「サムソンをくどいて、彼の強い力がどこにあるのか、またどうしたら私たちが彼に勝ち、彼を縛り上げて苦しめることができるかを見つけなさい。私たちはひとりひとり、あなたに銀千百枚をあげよう。」
- 16：6 そこで、デリラはサムソンに言った。「あなたの強い力はどこにあるのですか。どうすればあなたを縛って苦しめることができるのでしょうか。どうか私に教えてください。」
- 16：19 彼女は自分のひざの上でサムソンを眠らせ、ひとりの人を呼んで、彼の髪の毛七ふさをそり落とさせ、彼を苦しめ始めた。彼の力は彼を去っていた。
- 16：27 サムソンは主に呼ばわって言った。「神、主よ。どうぞ、私を御心に留めてください。ああ、主よ。どうぞこの一時でも私を強めてください。私は二つの目のために、もう一度ペリシテ人に復讐したいのです。」

メッセージ骨子：

<序論> 戦時中のお笑い業界は、国威発揚に棹差す低俗演芸だと国から非難され、迫害されましたが、それにもまけず「笑い」を発信し続けたのが、古川ロッパでした。ただし個人的にもライバルとの競争に疲れ、自分の選んだ道を後悔することたびたびでした。今の時代もあの時代も、みんな迷いながら生きています。若いころに人生で戸惑うのは当たり前のこと。では成功人生の鍵とは何なののでしょうか？

<ポイント1> 「恵みに慣れっこになるな」

サムソンは母の胎内にいたときから神の人、ナジル人。ところがライオンを引き裂き、ロバの顎骨ひとつで千人をやっつけたこの猛者が、一人の女に引き裂かれます。刹那的で女性に弱く子供っぽい性格のまま成長できなかったのは、彼が祝福を当然のものと思い、賜物を浪費し続けたからでした。「いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。すべてのことについて感謝しなさい。」(第一テサロニケ5：16-18)これが、恵みと賜物に慣れっこにならないための、大切なチェックポイントです。

<ポイント2> 「信仰者であり続けろ」

こんなサムソンが最後に用いられたのは、彼が信仰の勇者だったからです。クリスチャンといえども失敗することも落ち込むこともある。でもそのことによって主の選びは変わりません。実は、本日のいちげつ会に来れたこと自体が、神の選びであることを皆さんは理解されているのでしょうか。主を信頼し続ける限り、主は時至って、あなたを大いに用いられます。「あなた方が私を選んだではありません。私があなた方を選び、あなた方を任命したのです。」(ヨハネ15：16)

<ポイント3> 「悔い改めよ」

最高のものを与えられながら、最低の使い方をし、女にめろめろにされ見る影もない、そして最後は目をつぶされて、牛馬の様にうすを引く・・・そんな中で彼は悔い改めに導かれました。実はサムソンが神を忘れることはあっても、神はサムソンを片時も忘れることはなく、彼が我に帰るのをずっと待っておられたのです。ゴルゴダの丘で悔い改めた泥棒が、その瞬間に「あなたは今日私とともにパラダイスにいます」とイエス様から宣言されたように、神はあなたの悔い改めを、今か今かと待っておられます。「神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに世を愛された。それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちをもつためである。」(ヨハネ3：16)

<まとめ> オセロというゲームは、たとえこれまで、盤のほとんどが黒で埋め尽くされていたとしても、最後の一手で全部が白に変わりうる、そんなゲームです。実はこの悔い改めこそが、すべての帳尻をあわず最後の一手、黒を白で終わらせる(一見 **unlucky** を祝福で閉じる) 極め技です。悔い改めの人生、そして賜物を主に委ね、神と人に仕える人生こそが、**power** みなぎる **real successful life** なのです。「若者も疲れ、たゆみ、若い男もつまづき倒れる。しかし主を待ち望むものは新しく力を得、驚のように翼をかって上ることができる。走ってもたゆまず、歩いても疲れぬ。」(イザヤ40：30, 31)